



# あらゆる人々と 共生するために

～小説『あん』で  
描きたかったこと～



講演者

**ドリアン助川さん**  
(作家・明治学院大学国際学部教授)

ハンセン病患者について描かれた小説「あん」。現在、映画が世界50カ国で上映され、小説も14言語に翻訳された著者であるドリアン助川さんに、「平和」というテーマに触れながら、生きること、命の大切さについて考えてもらうきっかけとします。

日時

令和2年 **2月8日(土)**  
(2020年)

《開演》13時30分 (開場: 13時00分)

会場

**鎌倉商工会議所ホール**

(鎌倉駅西口正面を直進 徒歩3分)

入場料

**500円** (前売りのみ)

定員

**140名** (先着のみ)

託児のご案内

2歳以上のお子様の託児をします。**1月29日(水)**までに  
**鎌倉市文化人権課**にお申し込みを (先着3名)

チケット取扱

チケット販売開始  
12月16日(月)

《島森書店》

0467-22-0266

《たらば書房》

0467-22-2492

《松林堂書店》

0467-22-0846

《くまざわ書店》

(西友大船店6F)

0467-42-4333

《鎌倉市役所》

職員厚生会 (市庁舎4階)

※未就学児の入場はご遠慮ください。

## ■ ドリアン助川 ■ (どりあんすけがわ) 作家

昭和37年(1962年)東京生まれの神戸育ち。作家・朗読家。早稲田大学第一文学部東洋哲学科卒。日本ペンクラブ理事。長野パラリンピック大会歌「旅立ちの時」作詞者。

放送作家を経て、平成2年(1990年)バンド「叫ぶ詩人の会」を結成。ラジオ深夜放送のパーソナリティとしても活躍。

若者たちの苦悩を受け止め、放送文化基金賞を得る。同バンド解散後、平成12年(2000年)からニューヨークに3年間滞在し、日米混成バンドでライブを繰り広げる。

帰国後は明川哲也の第二筆名も交え、本格的に執筆を開始。著書多数。

小説「あん」は河瀬直美監督により映画化され、平成27年(2015年)カンヌ国際映画祭のオープニングフィルムとなる。また小説そのものもフランス、イギリス、ドイツ、イタリア、レバノン、ポーランドなど14言語に翻訳されている。

平成29年(2017年)、小説「あん」がフランスの「DOMITYS文学賞」と「読者による文庫本大賞(Le Prix des Lecteurs du Livre du Poche)の二冠を得る。

## 鎌倉平和推進実行委員会について

昭和33年(1958年)8月、鎌倉市は、平和都市宣言をおこないました。

この宣言は、市民有志の皆さんの請願を、市議会が全会一致で採択し、市が宣言したものです。

平成7年、市民の実行委員会により戦後50周年記念事業が行われました。

その翌年から公募による市民で構成された「鎌倉平和推進実行委員会」が発足。平和・環境・人権などをテーマとした平和推進事業を市と協働で企画・運営しています。これまでに、講演会やコンサート、映画上映会、平和バスツアーなどを行ってきました。また、平成12年(2000年)度より、申し出のあった市内の小・中学校へ「こどもたちと一緒に平和について考える授業」を出前するお手伝いもしています。

これからも、一人でも多くの市民の皆さんに参加していただける企画を心がけていきます。

## 平和都市宣言

われわれは、日本国憲法を貫く平和精神に基いて、核兵器の禁止と世界恒久平和の確立のために、全世界の人々と相協力してその実現を期する。多くの歴史的遺跡と文化的遺産を持つ鎌倉市は、ここに永久に平和都市であることを宣言する。

昭和33年(1958年)8月10日

## 会場案内



JR鎌倉駅西口徒歩3分

鎌倉市御成町17-29